

東洋大学 2026 年春季 ビジネス日本語 ポイント講座

各界の専門家から
ビジネスで使える
日本語やスキルを学ぶ

この講座では、ビジネス場面で実際に求められる日本語や文化知識、マナー、スキル等について深く学ぶことができます。

厳選されたテーマについて各分野の専門家から指導を受けることのできる貴重な機会です。また、留学生の就職活動で大きな強みとなる「BJT ビジネス日本語能力テスト」（公益財団法人日本漢字能力検定協会）の試験対策も含まれています。BJT 受験予定の方は本講座を有効に活用してください。

今期も新たな講師を迎え、より厳選したテーマ全 14 コースからご自身が興味のある講座を自由に選ぶことができます。当日講座に参加できなかった場合も、申し込んだ方は全員後日講義動画を閲覧することが可能です。ぜひ、この機会にビジネス日本語やビジネス文化について理解を深め、日本語力の向上および今後のキャリア構築に役立ててください。

概要

期 間 2026 年 02 月 24 日（火）
～ 2026 年 03 月 01 日（日） 全 6 日間

形 式 Zoom を用いたオンライン形式

対 象 N2(JLPT) 合格以上の外国人留学生、
または外国人社員の方。
※東洋大学以外の方も受講できます。
※日本国籍の方も受講できます。

募集コース 6 トピック、14 コース
※各トピックは理論（Theory）、実践（Practice）の 2 部構成

定 員 各回 1,000 名（先着順）

費 用 無料

申 込 期 間 2026 年 02 月 28 日（土）まで（JST）

講 座 申 込 下記の申込サイトよりお申しいただけます。
TOYO Japanese Language Program サイト
URL : <https://toyo-jlp.com>



- 講座は全て日本語で行われます。
- 1 コースのみの参加も複数コースの参加も自由に選ぶことができます。
- 講座終了後アンケートに回答した方は、講師が配付を許可した場合のみ講座で使った資料を閲覧することができます。

コース日程

専門家による特別公開講座を 14 コースから自由に選べる！

日程	回	時間	テーマ	コース名	講師	所属
2月24日(火)	01	13:00~14:30	翻訳・通訳	翻訳・通訳に学ぶビジネス日本語の表現力	石川 慎一郎	神戸大学 教授
	02	14:50~16:20		BJTとマンガで学ぶビジネス日本語とコミュニケーションの実践	大森 一弘	公益財団法人日本漢字能力検定協会 普及部
2月25日(水)	03	13:00~14:30	敬語・文法	ビジネス日本語と敬語表現	前田 直子	学習院大学 教授
	04	14:50~16:20		場面別ビジネス日本語表現演習	陳 秀茵	東洋大学国際教育センター 講師
2月26日(木)	05	13:00~14:30	ビジネス文化とマナー	企業で働くためのビジネスマナーとコミュニケーション術	武田 聡子	NPO法人日本語教育研究所 副理事長・主任研究員
	06	14:50~16:20		ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	牛窪 隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
2月27日(金)	07	13:00~14:30	リーディング & ライティング	ビジネス日本語の文書表現マスター術	堀井 恵子	武蔵野大学 名誉教授
	08	14:50~16:20		ビジネス日本語の読解	牛窪 隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
2月28日(土)	09	13:00~14:30	リスニング & スピーキング	雑談からはじまるビジネス日本語コミュニケーション	清水 崇文	上智大学 教授
	10	14:50~16:20		ビジネス日本語聴解実践演習	牛窪 隆太	東洋大学国際教育センター 准教授
	11	16:40~18:10		外国人材が語る日本でのキャリア形成と働き方	張 楨林	TomTom Senior Customer Solution Manager
3月01日(日)	12	13:00~14:30	文字・語彙・表現	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	田中 祐輔	筑波大学 教授
	13	14:50~16:20		類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	建石 始	神戸女学院大学 教授
	14	16:40~18:10		漢字・漢語力を伸ばすビジネス日本語の実践トレーニング	陳 秀茵	東洋大学国際教育センター 講師

【講座申込】

右側の QR コード、または URL よりお申込いただけます。

TOYO Japanese Language Program サイト

URL : <https://toyo-jlp.com>



【本講座に関するお問い合わせ】

TOYO Japanese Language Program

E-mail : toyo-jlp@tugs.co.jp



講師紹介



いしかわ しんいちろう
石川 慎一郎

神戸大学
教授

神戸大学文学部卒業。神戸大学大学院文学研究科・岡山大学大学院文化科学研究科修了。博士(文学)。

専門はコーパス言語学、応用言語学。静岡県立大学講師、広島国際大学講師、神戸大学助教授(准教授)を経て、2004年より現職。

大学英語教育学会理事・関西支部長、計量国語学会副会長、日英言語文化学会理事、英語コーパス学会元会長。

文化庁文化審議会国語分科会委員・同言語資源小委員会副主査、文部科学省日本語教師養成・研修推進拠点整備事業近畿ブロック責任者。

主著に『ベーシックコーパス言語学』、『ベーシック応用言語学』『The ICNALE Guide: An Introduction to a Learner Corpus Study on Asian Learners' L2 English』ほか。主な訳書として、『概説コーパス言語学―手法・理論・実践』、『コーパス語彙意味論―語から句へ』、『D.H.ロレンス短篇全集 第4巻』(『二羽の青い鳥』)など。



おおもり かずひろ
大森 一弘

公益財団法人日本漢字能力
検定協会 普及部

1996年3月 専修大学 文学部 国文学科 卒業、中学校・高等学校 国語教員免許 取得
1996年4月 株式会社ワンビシアークाइブズ 入社

企業を対象にしたデータ保管や運用に関するBtoBソリューション営業に従事。

2001年6月 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 入職

小学校から大学まで幅広い教育機関、および企業の日本語能力育成支援に従事。学校教育現場における国語・総合学習、入試や就職で求められる日本語・漢字能力の課題解決提案を行ってきた。また、協会広報としてテレビや新聞、雑誌等の媒体取材対応、プレスリリース執筆を手掛ける。

現在、大学および企業で外国人・日本人のコミュニケーション力向上に向けた講義・研修を多数実施。



まえだ なおこ
前田 直子

学習院大学文学部
教授

東京大学文学部卒業(言語学)。東京外国語大学大学院修士課程・大阪大学大学院博士後期課程修了(現代日本語学)。博士(文学)。

東京大学留学生センターを経て、2002年4月より学習院大学助教授、2008年4月より学習院大学教授。日本語学および日本語教育研究の分野で、重要な論文・書籍・日本語教材を多数執筆。現在、日本語学会理事。また、『ビジネス日本語教育の展開と課題』(ココ出版)を上梓し、ビジネス日本語教育の分野においても重要な提言を行っている。



ちん しゅういん
陳 秀茵

東洋大学国際教育センター
講師

広東海洋大学外国語学部日本語学科卒業。神戸大学大学院人文学研究科博士課程前期課程・後期課程修了。博士(学術)。ドイツハンブルク大学、神戸大学アシスタント、神戸芸術工科大学、日本経済大学など非常勤講師・専任講師を経て、現職。

専門は、現代日本語文法、日本語教育、日本語学、コーパス言語学。

日本語学習者の視点から、現代日本語文法の文末表現と、漢字漢語研究に取り組む。文法・語彙の理論知識に基づいて、学習者ならではの学習困難点、注意点を踏まえ、日本語力向上のための勉強のコツなどを提示する。



た け だ さ と こ

武田 聡子

NPO 法人日本語教育研究所
副理事長・主任研究員

NPO法人日本語教育研究所 副理事・主任研究員。桜美林大学・国士舘大学・立教大学、明治大学、東京大学大学院工学系本語教育コース 兼任講師。

オーストラリア・シドニー工科大学で日本語教育のGraduate Diplomaを取得後、シドニー大学やサタデースクール等で日本語教師としてのキャリアをスタートし、同大学院にてMA(アジア研究)を取得。

帰国後は、東京の日本語学校、大学、企業、自治体など、多様な教育現場で日本語教育に携わる。

これまでに、北区ボランティア教室での日本語支援者育成、日本語学校における日本語教師養成、企業でのビジネスパーソンを対象とした日本語教師養成など、人材育成にも幅広く従事。教材作成、執筆、コースデザイン、コーディネーションにも精力的に取り組んでいる。

主要著書に『留学生・日本で働く人のためのビジネスマナーとルール』『ビジネス日本語 教え方&働き方ガイド』初級から中級への橋渡しシリーズ「文法が弱いあなたへ」「聴解が弱いあなたへ」など、実践的な教育現場で活用される著作が多数ある。



う し く ぼ り ゅ う た

牛窪 隆太

東洋大学国際教育センター
准教授

獨協大学外国語学部卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。Waseda Education(Thailand)・タイ早稲田日本語学校副主任講師、早稲田大学日本語教育研究センター助手、関西学院大学日本語教育センター日本語常勤講師・言語特別講師を経て、現職。専門は、質的データ分析法、教師研究、実践研究。



ほ り い け い こ

堀井 恵子

武蔵野大学
名誉教授

青山学院大学文学部英米文学科を卒業後、ドイツ銀行東京支店勤務、イラク・バスラの日本企業支社勤務を経て、日本語教育に携わる。博士(学術)。武蔵野大学教授・大学院言語文化研究科専攻長・グローバル学部日本語コミュニケーション学科長を経て、現在に至る。

2024年度日本語教育学会功労賞受賞。

日本語OPI研究会会長、アカデミック・ジャパニーズグループ事務局、ビジネス日本語研究会代表幹事、経済産業省委託事業「日本企業における外国人留学生の就業促進に関する調査研究」検討委員会委員、経済産業省委託事業「アジア人財資金構想共通カリキュラム・教材開発委員会」委員、文化庁委託「生活者としての外国人」のための日本語教育事業、文化庁委託事業「就労者のための日本語教師【初任】研修」(令和2-4年度)の運営と講師担当などを歴任。

ビジネス日本語研究と教育の分野そのものを構築し、最先端の理論と実践を国内外に展開している。



し み ず た か ふ み

清水 崇文

上智大学
教授

早稲田大学法学部卒業。イリノイ大学大学院東洋言語文化専攻修士課程、ハーバード大学大学院教育学専攻修士課程を経て、ロンドン大学大学院応用言語学専攻博士課程修了。スタンフォード大学講師などを経て現職。

著書に『雑談の正体—ぜんぜん“雑”じゃない、大切なコミュニケーションの話—』、『みがけ！コミュニケーションスキル 中上級学習者のためのブラッシュアップ日本語会話』、『日本語雑談マスター』シリーズなど多数。

日本語学習者のコミュニケーション能力の習得・発達を、語用論・談話分析の観点から長年にわたり研究。とくに、雑談が生み出す相互理解・関係構築の働きについて、実践と理論の両面から数多くの提言を行っている。



ちょう ていりん

張 楨林

TomTom
Senior Customer Solution Manager

2002年華東理工大学コンピュータ科学専攻を卒業。

東軟グループ (Neusoft)、ビステオン・ジャパン株式会社 (Visteon)、株式会社ヴァレオジャパン (Valeo)、コンチネンタル・オートモーティブ (Continental Automotive) にて、システムエンジニアリーダー、プログラママネージャーなどを歴任。現在は、オランダ発のTomTomにて、自動車向けGPSナビゲーションユニットの開発・販売などを担当。長年にわたって、日系企業・外資系企業にて多国籍のチームと共に研究開発、生産販売に従事する。



た な か ゆうすけ

田中 祐輔

筑波大学
教授

筑波大学日本語・日本文化学類卒業。早稲田大学大学院日本語教育研究科博士後期課程修了。博士(日本語教育学)。

日本学術振興会特別研究員、中国復旦大学講師、早稲田大学国際学術院助手、東洋大学講師・准教授、青山学院大学准教授を経て現職。

多文化共生・国際文化交流・日本語教育をテーマに、留学生への日本語教育、ビジネス日本語教育、JSL児童への日本語教育、日本語教材分析と開発、言語政策、日本語教育史、日本文化の海外発信などを研究。

第32回大平正芳記念賞特別賞、2018年度日本語教育学会奨励賞など受賞。



た て い し はじめ

建石 始

神戸女学院大学
教授

大阪外国語大学外国語学部卒業。神戸市外国語大学大学院修士課程・博士課程修了。博士(文学)。

鹿児島県立短期大学文学部准教授を経て、2011年より神戸女学院大学文学部准教授・教授。

『日本語の限定詞の機能』『名詞研究のこれまでとこれから』『名詞類の文法』などの著書や、日本語の類義表現や文法に関する論文、教材を数多く執筆。日本語教育に重要な提言を多く行っている。

コース詳細

回	講座名	概要
01	翻訳・通訳に学ぶビジネス日本語の表現力	ビジネスの現場では、日本語を母語としない人が日本語で伝える場面が増えています。その際、母語と日本語の間で「どのように表現を選び、どのように意味を調整するか」という、翻訳・通訳に近い思考が求められます。本講座では、「Traduttore, traditore (翻訳者は裏切り者)」という言葉を手がかりに、翻訳・通訳のプロが行っている「意味の読み取り」と「意図の伝え方」の工夫に注目しながら、日本語表現の難しさと面白さ、そしてビジネスの場で役立つ表現力について考えます。
02	BJTとマンガで学ぶビジネス日本語とコミュニケーションの実践	本講座では、日本で働くビジネスパーソンに求められるコミュニケーションスキルを紹介し、「BJTビジネス日本語能力テスト」の特色や出題例についても解説します。 BJTテストを組み合わせた実践的な学びを通じて、ビジネス日本語能力を向上させる具体的なヒントをお伝えします。また講座の後半では、BJTビジネス日本語能力テストの公式Facebookで公開されているマンガを活用しながら、日本企業の文化やビジネス日本語の実践的な使い方を楽しく学びます。
03	ビジネス日本語と敬語表現	ビジネス日本語と言うと敬語を連想し、苦手意識を感じる人も多いのではないのでしょうか。本講義では、敬語の基本的な考え方を確認しながら、ビジネス場面で使われる敬語表現を解説し、日本語学的観点から理解を深めます。さらに、敬語学習に役立つコンテンツとその学習方法について紹介します。
04	場面別ビジネス日本語表現演習	ビジネス日本語学習では、場面別に表現を理解することが有効です。本講義では、実際のビジネス場面で使われる敬語表現(会話の中での表現)について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。実際に問題を解いてもらいますので、ノートなどを準備して受講してください。
05	企業で働くためのビジネスマナーとコミュニケーション術	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や商慣習への理解が必要不可欠です。本講座では、日本企業で働くために重要なビジネスマナーやビジネスコミュニケーションスキルについて、具体的な事例を交えながら解説します。
06	ビジネス文化知識と習得のためのトレーニング	ビジネス日本語の習得にはビジネス文化や慣習への理解が必要不可欠です。本講義では、文化理解のための理論的枠組みを紹介しながら、実際場面で文化を理解するためのトレーニングを行います。
07	ビジネス日本語の文書表現マスター術	ビジネスでは、メールや報告書などの文書を通して、正確でわかりやすく相手に伝えることが求められます。本講座では、AIも活用しながら、ビジネス文書の基本的な書き方と、実際によく使うビジネスメールの表現を学びます。読み手にとって理解しやすい文章にするのポイントを、身近な残念例とともに確認し、仕事の場面ですぐに役立つ文書表現を一緒に身につけていきましょう。
08	ビジネス日本語の読解	ビジネスではシーンに応じて様々な読み方が求められます。この講座では、ビジネス文書の構造を理解しながら、文書の大意を素早く理解したり、必要な情報を読み取ったりする練習を行い、実践的に理解を深めます。
09	雑談からはじまるビジネス日本語コミュニケーション	ビジネスの場面では、必ずしも本題から会話が始まるわけではありません。同僚との何気ない雑談や、取引先とのさりげない一言が、信頼関係構築の重要なきっかけになることが少なくありません。本講座では、ビジネスコミュニケーションにおける「雑談」に焦点を当て、その役割・効果を解説します。その上で、日本語学習者が雑談上手になるために必要な語彙・表現、そして会話を自然に続けるためのストラテジーを具体的に紹介します。
10	ビジネス日本語聴解実践演習	実際のビジネス場面で求められる聞く活動について、問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では、音声を聞いて情報を理解し、練習問題を解きながら、ビジネス日本語に必要な聴解力を高めるための方法を学びます。
11	外国人材が語る日本でのキャリア形成と働き方	外国人材として日本で働くことのリアルを、日本・中国・欧州の企業での経験を基に紹介します。本講座では、日本で働くメリットと課題、日系企業と外資系企業の文化や働き方の違い、多国籍チームで協働する際の工夫など、実践的な視点から日本でのキャリア形成を考えます。転職活動や面接で押さえておきたいポイント、企業が重視するスキル、日本で働くうえで意識したい姿勢など、日本で仕事をを目指す人に役立つ内容をわかりやすく紹介します。異文化の中で働くことの面白さや可能性を、一緒に探ってみませんか。
12	ビジネス日本語語彙・表現の習得と演習	実際のビジネス場面で使われる語彙について、外国人材が学習する際の困難点を確認しながら、それらを克服するための学習方法を紹介し、問題演習と解説を通じて理解を深めます。講義の中では実際にBJTビジネス日本語能力テストの模擬問題を解く活動も行います。
13	類義表現を中心としたビジネス日本語実践演習	本講義では、ビジネスシーンにおける類義表現の使い分けを中心に実践演習を行います。類義語や類義表現の微妙なニュアンスや適切な使用方法を理解し、正しく使いこなす方法を身につけます。実際のビジネス場面を想定した演習を通じて、効果的なコミュニケーション能力を養いましょう。
14	漢字・漢語力を伸ばすビジネス日本語の実践トレーニング	本講座では、ビジネスの現場で求められる漢字・漢語力を、実践的なアプローチで深めていく方法をみなさんと考えます。漢字語の音や意味、用法に注目しながら、聞く・書くといった複数のスキルを連動させ、知識を実際のコミュニケーションの中で活かす力へとつなげていきます。漢字・漢語への感度を磨き、ビジネス場面で自然に使える運用力の土台を築きましょう。



2026 SPRING
TOYO UNIVERSITY

BUSINESS JAPANESE SPECIAL COURSES

Learn Business
Japanese and skills
from experts in various
fields

In this course, you will learn about the Japanese language, cultural knowledge, manners, and skills actually required in business situations.

This is a valuable opportunity to learn from experts in each field about carefully selected topics. It also includes preparation for the "BJT Business Japanese Proficiency Test" (Japan Kanji Aptitude Testing Foundation), which is a great help for international students in their job hunting activities. If you plan to take the BJT examination, this course will be great use to you.

This term, with new instructors, participants can freely choose courses of their own interest from a total of 14 courses with more carefully selected themes. If you are unable to attend the course on the day of the lecture, all those who have signed up will be able to view the lecture videos at a later date. Please take this opportunity to deepen your understanding of business Japanese and business culture, and use it to improve your Japanese language skills and build your future career.

COURSE OUTLINE

PERIOD	February 24, 2026 - March 1, 2026 (6 days in total)
FORMAT	Online, organized over Zoom
TARGET	International students or employees who have passed N2 (JLPT) or above. * Non Toyo University student can also take this course. * Participation from abroad is highly welcomed.
COURSE	6 topics, 14 lectures * Each topic consists two parts : Theory and Practice
CAPACITY	1,000 participants per lecture (first-come-first-served basis)
FEE	Free
APPLICATION DEADLINE	February 28, 2026(JST)
COURSE APPLICATION	Please apply from the site below. TOYO Japanese Language Program Site URL : https://toyo-jlp.com



- Courses will be conducted entirely in Japanese.
- You can freely choose to participate in only one lecture or multiple lectures.
- Those who responded to the questionnaire after the lecture will be able to view the materials used in the course only if the lecturer has given permission to distribute them.

SCHEDULE

You can choose between 14 lectures, delivered by distinguished experts in the respective fields!

LECTURES ON	No.	TIME(JST)	TOPIC	LECTURES	LECTURERS	INSTITUTION
Tue. Feb. 24	01	13:00~14:30	Translation & Interpretation	Learning Business Japanese Expression Skills from Translation and Interpretation	Shinichiro ISHIKAWA	Kobe University (Professor)
	02	14:50~16:20		Practical Business Japanese and Communication through BJT and Manga	Kazuhiro OMORI	The Japan Kanji Aptitude Testing Foundation
Wed. Feb. 25	03	13:00~14:30	Honorifics & Grammar	Honorifics in Business Japanese	Naoko MAEDA	Gakushuin University (Professor)
	04	14:50~16:20		Situational Business Japanese Expression Practice	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)
Thu. Feb. 26	05	13:00~14:30	Business Culture & Etiquette	Business Manners and Communication Skills for Corporate Work	Satoko TAKEDA	Institute of Japanese Language Education (NPO) (Vice Director and Chief Researcher)
	06	14:50~16:20		A Practical Exercise in Japanese Business Culture	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Fri. Feb. 27	07	13:00~14:30	Reading & Writing	Mastering Written Expression in Business Japanese	Keiko HORII	Musashino University (Honorary Professor)
	08	14:50~16:20		Business Japanese Reading Comprehension	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
Sat. Feb. 28	09	13:00~14:30	Listening & Speaking	Business Japanese Communication Starting with Small Talk	Takafumi SHIMIZU	Sophia University (Professor)
	10	14:50~16:20		Practical Business Japanese Listening Comprehension	Ryuta USHIKUBO	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Associate Professor)
	11	16:40~18:10		Career Development and Working Styles in Japan: Perspectives from Foreign Professionals	Zhenlin ZHANG	TomTom (Senior Customer Solution Manager)
Sun. Mar. 01	12	13:00~14:30	Characters, Vocabulary & Expressions	Acquisition of Business Japanese Vocabulary and Expressions and Exercises	Yusuke TANAKA	University of Tsukuba (Professor)
	13	14:50~16:20		Practical Business Japanese Exercises Focusing on Synonymous Expressions	Hajime TATEISHI	Kobe College (Professor)
	14	16:40~18:10		Mastering Kanji and Sino-Japanese Words for Business	Xiuyin CHEN	Toyo University Center for Global Education and Exchange (Lecturer)

【COURSE APPLICATION】

Apply from the QR code on the right site or the URL below.

TOYO Japanese Language Program Site

URL : <https://toyo-jlp.com>



【CONTACT】

TOYO Japanese Language Program

E-mail : toyo-jlp@tugs.co.jp



LECTURER PROFILES



Shinichiro ISHIKAWA

Kobe University
(Professor)

Graduated from the Faculty of Letters, Kobe University. Completed graduate studies at the Graduate School of Letters, Kobe University, and the Graduate School of Cultural Sciences, Okayama University. Holds a Ph.D. in Literature.

Specializes in corpus linguistics and applied linguistics. Served as a lecturer at the University of Shizuoka, Hiroshima International University, and associate professor at Kobe University. Has held current position since 2004.

Director of the Japan Association of University English Education and Head of the Kansai Branch. Vice President of the Mathematical Linguistic Society of Japan, board member of the Association for Japanese and English Language and Culture, and former president of the Japan Association for English Studies. Member of the Subdivision on the Japanese Language, Council for Cultural Affairs, Agency for Cultural Affairs, and Deputy Chair of its Language Resources Subcommittee. Regional Coordinator for the Kinki Block in the Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology's project to establish training and development centers for Japanese language teachers.

Major works include ベーシックコーパス言語学 (A Basic Guide to Corpus Linguistics), ベーシック応用言語学 (A Basic Guide to Applied Linguistics), and "The ICNALE Guide: An Introduction to a Learner Corpus Study on Asian Learners' L2 English". Translations include "Corpus Linguistics: Methods, Theory, and Practice" and "Words and Phrases: Corpus Studies of Lexical Semantics (Language in Society)" and "The Complete Short Stories of D.H. Lawrence", Vol. 4 ("Two Blue Birds").



Kazuhiro OMORI

The Japan Kanji Aptitude
Testing Foundation

Graduated from Senshu University, Faculty of Literature, Department of Japanese Literature in March 1996. Obtained a junior high school and high school Japanese language teaching license.

Joined NX WANBISHI ARCHIVES CO., LTD. in April 1996 and Engaged in BtoB solution sales for data storage and operations targeting businesses.

Joined the Japan Kanji Aptitude Testing Foundation, a public-interest corporation in June 2001. Involved in supporting Japanese language proficiency development for a wide range of educational institutions from elementary schools to universities and for corporate clients. Provided solutions to challenges in Japanese language and kanji proficiency required for school education, comprehensive learning, and entrance exams or job hunting. Also worked as a public relations officer, handling media interviews, press releases, and coverage in television, newspapers, magazines, and other media.

Currently, conducting numerous lectures and training sessions at universities and companies to enhance communication skills for both foreign and Japanese individuals.



Naoko MAEDA

Gakushuin University
(Professor)

Graduated from the Faculty of Letters (Linguistics), the University of Tokyo.

Completed a master's program at Tokyo University of Foreign Studies and a doctoral program at Osaka University (Modern Japanese Linguistics). Holds a Ph.D. in Literature.

After working at the University of Tokyo's International Student Center, appointed Associate Professor at Gakushuin University in April 2002, and promoted to Professor in April 2008.

She has authored numerous influential academic papers, books, and Japanese language teaching materials in the fields of Japanese linguistics and language education. She currently serves as a director of the Society for Japanese Linguistics.

Her book "ビジネス日本語教育の展開と課題(ココ出版)" (Development and Issues in Business Japanese Education (Koko Publishing)) presents significant insights into business Japanese education.



Xiuyin CHEN

Toyo University Center for
Global Education and Exchange
(Lecturer)

Graduate of the Japanese Language Program at the College of Foreign Languages of the Ocean University of China. Completed the doctoral program at the Graduate School of Humanities, Kobe University. Assistant at the University of Hamburg (Germany) and Kobe University. Part-time and full-time Lecturer at Kobe Design University and Japan University of Economics. Currently a Lecturer at Toyo University. Doctor Chen's research covers modern Japanese grammar, Japanese language education, Japanese linguistics, as well as corpus linguistics. Takes special interest in sentence-final markers and Chinese-related lexicon in modern Japanese. Building on her theoretical knowledge of Japanese grammar and vocabulary, as well as her own learning experience, the lecturer will offer hints how to improve your Japanese skills.



Satoko TAKEDA

Institute of Japanese Language
Education (NPO)
(Vice Director and Chief Researcher)

Vice Director and Senior Researcher, NPO Japanese Language Education Research Institute. Adjunct Lecturer at J. F. Oberlin University, Kokushikan University, Rikkyo University, Meiji University, and the Graduate School of Engineering, University of Tokyo Japanese Language Education Course.

After obtaining a Graduate Diploma in Japanese Language Education from the University of Technology Sydney, Australia, began her career as a Japanese language teacher at the University of Sydney and Saturday schools, subsequently earning an MA (Asian Studies) from the University of Sydney Graduate School.

Upon returning to Japan, engaged in Japanese language education across diverse settings including Tokyo-based Japanese language schools, universities, corporations, and local governments.

Has extensively contributed to human resource development, including training Japanese language support volunteers at Kita Ward Volunteer Classes, training Japanese language teachers at Japanese language schools, and training Japanese language teachers for business professionals at corporations.

Her work extensively covers textbook creation, writing, course design, and coordination. Her major publications include Business Manners and Rules for International Students and Employees and Business Japanese: Teaching & Working Guide, along with practical series designed to bridge the gap between beginner and intermediate levels.



Ryuta USHIKUBO

Toyo University Center for
Global Education and Exchange
(Associate Professor)

Prof. Ushikubo graduated from Dokkyo University. He learned Japanese language education in the doctoral program at Waseda University and got a PhD (Japanese Language Education). He worked as a deputy chief instructor at an overseas educational institution (Waseda Education Thailand). After returning to Japan, he kept pursuing a career in language education, working as a research assistant at Waseda University and a lecturer at the Kwansei Gakuin University. He is currently teaching Japanese at the Center for Global Education and Exchange, Toyo University. His specialty is qualitative data analysis, teacher research, and classroom research.



Keiko HORII

Musashino University
(Honorary Professor)

After graduating from Aoyama Gakuin University (Department of English and American Literature), Professor Horii worked at the Tokyo branch of Deutsche Bank and at a Japanese corporate branch in Basra, Iraq, before entering the field of Japanese language education. She holds a Ph.D. in Academic Studies. She has served as a Professor, Dean of the Graduate School of Language and Culture, and Chair of the Department of Japanese Communication at Musashino University. She was awarded the 2024 Service Award by the Society for Teaching Japanese as a Foreign Language. Her distinguished career includes roles as Chair of the Japanese OPI Research Group and Representative Coordinator for the Business Japanese Group. She has also served on numerous committees for the Ministry of Economy, Trade and Industry (METI) regarding employment for international students and curriculum development, as well as managing Japanese language education projects for the Agency for Cultural Affairs. Professor Horii is a pioneer who has helped establish the field of Business Japanese research and education, deploying cutting-edge theory and practice both in Japan and internationally.



Takafumi SHIMIZU

Sophia University
(Professor)

Graduated from Waseda University Faculty of Law. Completed a Master's degree in East Asian Languages and Cultures at the University of Illinois Graduate School, followed by a Master's degree in Education at Harvard University Graduate School. Earned a Ph.D. in Applied Linguistics from the University of London Graduate School. Held positions including Lecturer at Stanford University before assuming current role.

Author of numerous books including The True Nature of Small Talk: Why It's Not "Small" at All, but Crucial Communication; Sharpen Your Communication Skills: Brush-Up Japanese Conversation for Intermediate-Advanced Learners; and the Japanese Small Talk Master series.

Long-term research focuses on the acquisition and development of communication skills among Japanese language learners from the perspectives of pragmatics and discourse analysis. Has made numerous proposals, both practical and theoretical, regarding the role of casual conversation in fostering mutual understanding and relationship building.



Zhenlin ZHANG

TomTom
(Senior Customer Solution Manager)

Graduated from East China University of Science and Technology with a major in Computer Science in 2002.

Held positions including System Engineer Leader and Program Manager at Neusoft Group, Visteon Japan Corporation, Valeo Japan Corporation, and Continental Automotive. Currently responsible for the development and sales of automotive GPS navigation units at TomTom, headquartered in the Netherlands. Has worked for many years in R&D, production, and sales with multinational teams at both Japanese and foreign-affiliated companies.



Yusuke TANAKA

University of Tsukuba
(Professor)

Graduated from the College of Japanese Language and Culture, School of Humanities and Culture, University of Tsukuba. Completed the doctoral program in Japanese Language Education at the Graduate School of Japanese Applied Linguistics, Waseda University. Ph.D. in Japanese Language Education.

Served as a specially appointed researcher for the Japan Society for the Promotion of Science, a lecturer at Fudan University in China, an assistant professor at the Faculty of International Research and Education, Waseda University, a lecturer and associate professor at Toyo University, and an associate professor at Aoyama Gakuin University before assuming the current position.

Research interests include multicultural coexistence, international cultural exchange, and Japanese language education, with a focus on Japanese language education for foreign students, business Japanese, Japanese language education for JSL children, Japanese language teaching materials analysis and development, language policy, history of Japanese language education, and dissemination of Japanese culture overseas.

Awards include the 32nd Special Prize of the Ohira Masayoshi Memorial Award and the 2018 Japanese Language Education Society Encouragement Award.



Hajime TATEISHI

Kobe College
(Professor)

Graduated from the Faculty of Foreign Languages, Osaka University of Foreign Studies. Completed the master's and doctoral programs at the Graduate School of Foreign Languages, Kobe City University of Foreign Studies. Ph.D. in Literature.

Served as an associate professor at the Department of Literature, Kagoshima Prefectural Junior College, before assuming the position of associate professor and then professor at the Faculty of Literature, Kobe Women's University in 2011.

Has written numerous books, including "日本語の限定詞の機能" (Functions of Japanese Determiners), "名詞研究のこれまでとこれから" (Japanese Noun Studies: Past, Present, and Future), and "名詞類の文法" (Grammar of Noun Classes) as well as many articles, teaching materials, and research papers on Japanese synonyms and grammar. Has made many important contributions to Japanese language education.

OUTLINES

No.	LECTURES	OUTLINE
01	Learning Business Japanese Expression Skills from Translation and Interpretation	<p>In today's business environment, non-native speakers of Japanese are increasingly required to communicate in Japanese. In such situations, a way of thinking similar to translation and interpretation is often necessary, namely deciding how to choose expressions and how to adjust meaning between one's native language and Japanese.</p> <p>Using the phrase "Traduttore, traditore" ("The translator is a traitor") as a starting point, this course explores how professional translators and interpreters read meaning and convey intention. Through this lens, participants will examine the challenges and appeal of Japanese expression, as well as practical expressive skills useful in business settings.</p>
02	Practical Business Japanese and Communication through BJT and Manga	<p>This lecture introduces the communication skills required for business person working in Japan and explains the characteristics and sample questions of the "BJT Business Japanese Proficiency Test."</p> <p>Through practical study combined with the BJT test, we will provide concrete tips on how to improve your business Japanese language skills. In the latter half, participants will enjoy learning Japanese business culture and practical usage of business Japanese through manga published on the official BJT Facebook page.</p>
03	Honorifics in Business Japanese	<p>When thinking about business Japanese, many people may associate it with honorifics and feel intimidated. This lecture reviews the fundamental concepts of honorifics, explains their usage in business contexts, and deepens understanding from a linguistic perspective. Additionally, resources and effective methods for learning honorific expressions will be introduced.</p>
04	Situational Business Japanese Expression Practice	<p>Understanding expressions according to specific situations is an effective approach to learning business Japanese. This course focuses on honorific expressions used in real business conversations. Through practice exercises and detailed explanations, participants will deepen their understanding of situational usage.</p> <p>As you will actively work on exercises during the class, please prepare a notebook or writing materials.</p>
05	Business Manners and Communication Skills for Corporate Work	<p>Understanding business culture and commercial customs is essential for mastering Business Japanese. This course explains the business manners and communication skills vital for working in Japanese companies, using concrete examples. We will explore how to navigate the Japanese workplace effectively.</p>
06	A Practical Exercise in Japanese Business Culture	<p>One cannot be successful in the field of Business Japanese with no understanding of corporate culture and manners. In addition to deepening your theoretical understanding of culture, the lecture will offer you some practical training, targeting particular situations.</p>
07	Mastering Written Expression in Business Japanese	<p>In business, it is essential to communicate information accurately and clearly through written documents such as emails and reports. In this course, participants will learn the fundamentals of business writing and commonly used business email expressions, while also incorporating the use of AI tools.</p> <p>By reviewing common but ineffective examples, participants will identify key points for writing reader-friendly texts and acquire practical writing skills that can be immediately applied in the workplace.</p>
08	Business Japanese Reading Comprehension	<p>Various reading strategies are required in business depending on the context. This lecture focuses on understanding the structure of business documents, practicing quick comprehension of their main ideas, and extracting necessary information, thereby deepening practical understanding.</p>
09	Business Japanese Communication Starting with Small Talk	<p>Business interactions don't always start straight with the main agenda. Casual chat with colleagues or a polite word with a client often serves as a crucial catalyst for building trust. This course focuses on "Small Talk" (Zatsudan) in business communication, explaining its role and effects. We will introduce specific vocabulary, expressions, and strategies to help Japanese learners become good at small talk and keep conversations flowing naturally.</p>
10	Practical Business Japanese Listening Comprehension	<p>This course enhances understanding of listening skills required in real business situations through practice exercises and explanations. Participants will listen to audio materials, extract relevant information, and solve practice questions to learn effective methods for improving listening comprehension in business Japanese.</p>
11	Career Development and Working Styles in Japan: Perspectives from Foreign Professionals	<p>Based on firsthand experience working in Japanese, Chinese, and European companies, this course presents a realistic view of what it means to work in Japan as a foreign professional.</p> <p>Participants will explore the advantages and challenges of working in Japan, differences in corporate culture and working styles between Japanese and foreign-affiliated companies, and strategies for collaborating in multinational teams.</p> <p>The course also covers key points for job hunting and interviews, skills valued by employers, and attitudes important for building a career in Japan. Join us in discovering the appeal and possibilities of working across cultures.</p>
12	Acquisition of Business Japanese Vocabulary and Expressions and Exercises	<p>In this lecture, we will identify the challenges Japanese language learners face when learning the vocabulary used in actual business contexts, and introduce learning methods to overcome these challenges. We will deepen our understanding through practice exercises and commentaries. During the lecture, we will also engage in activities that involve solving mock questions from the BJT Business Japanese Proficiency Test.</p>
13	Practical Business Japanese Exercises Focusing on Synonymous Expressions	<p>In this lecture, you will engage in practical exercises focusing on the differentiation of synonymous expressions in business scenes. You will understand the subtle nuances and appropriate usage of synonyms and synonymous expressions, and learn how to use them correctly. Through exercises that simulate actual business situations, you will develop effective communication skills.</p>
14	Mastering Kanji and Sino-Japanese Words for Business	<p>This course offers practical training to enhance your ability to use kanji and Sino-Japanese words effectively in business settings.</p> <p>Focusing on sound, meaning, and usage, participants will develop integrated skills for reading, writing, and applying vocabulary in real communication.</p> <p>The course bridges the gap between passive knowledge and active expression, helping learners gain confidence and fluency in using vocabulary naturally in professional contexts.</p>



東洋大学

TOYO JAPANESE
LANGUAGE PROGRAM

东洋大学 2026春季 商务日语 讲座

各界专家亲临指导
商务日语和商务技巧

在本讲座中，您可以深度学习商务场合实际需要的商务日语、文化知识、礼仪、技巧等。

这是一次宝贵的机会，您可以获得各个领域的专家的专业指导。讲座的内容还包括能成为留学生就职的强力优势“BJT商务日语能力测试”（日本汉字能力测试协会）的考试对策。如果您打算参加BJT 考试，我们极力推荐您有效运用此课程。

本期讲座将会聘请新的专家为您讲解，您可以从7大主题14节课中自由选择感兴趣的课程。所有报名者都可以在课后观看讲座视频。请借此机会加深您对商务日语和文化的理解，并以此来建立您的未来职业规划。

讲座简要

时 间	2026年2月24日（周二）～3月01日（周日）※共6天
形 式	使用Zoom进行网络授课
对 象	N 2 (JLPT)及格水平以上的外国留学生、 或者是外籍社员。 ※东洋大学以外的学生也可以参加。 ※欢迎居住在日本海外的国家或地区的各界人士参加。
课 程	共6大主题、14节课 ※各主题均由理论和实践两部分构成。
名 额	每个讲座 1,000名（先到先得）
参 加 费	免费
报名截止	2026年2月28日（星期六）
报名方式	请进入下方网站报名。 TOYO Japanese Language Program网站 网址: https://toyo-jlp.com



- 讲座将全部用日语进行。
- 您可以根据自身的情况自由选择一节或多节课程。
- 一回答课后问卷可获得当天课件资料（在讲师允许的条件下）。

课程表

您可以从专家亲临指导的14个课程中自由选择！

	回	時間	主题	课程	讲师	所属
2月24日 (星期二)	01	13:00~14:30	翻译・口译	通过翻译和口译学习商务日语表达技巧	石川慎一郎	神戸大学 教授
	02	14:50~16:20		通过BJT与漫画掌握商务日语与沟通实务	大森 一弘	公益財団法人 日本汉字能力检定协会
2月25日 (星期三)	03	13:00~14:30	敬语・语法	商务日语和敬语	前田直子	学习院大学 教授
	04	14:50~16:20		不同情境下的商务日语表达实战演习	陈秀茵	东洋大学国际教育中心 讲师
2月26日 (星期四)	05	13:00~14:30	商务文化与礼仪	日企工作必备的商务礼仪与沟通术	武田聪子	NPO法人日语教育研究所 副理事长兼主任研究员
	06	14:50~16:20		商务文化知识和习得的培训	牛窪隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
2月27日 (星期五)	07	13:00~14:30	阅读与写作	商务日语书面表达精通术	堀井惠子	武蔵野大学 名誉教授
	08	14:50~16:20		商务日语阅读理解	牛窪隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
2月28日 (星期六)	09	13:00~14:30	听力与口语	从闲聊开始的商务日语沟通	清水 崇文	上智大学 教授
	10	14:50~16:20		商务日语听力实战演习	牛窪隆太	东洋大学国际教育中心 副教授
	11	16:40~18:10		外国人才分享:在日的职业发展与工作方式	张桢林	TomTom 高级客户解决方案经理
3月01日 (星期日)	12	13:00~14:30	文字・词汇・表达	商务日语词汇表达练习	田中祐辅	筑波大学 教授
	13	14:50~16:20		以同义表达为主的商务日语实践演习	建石始	神戸女学院大学 教授
	14	16:40~18:10		商务日语汉字词强化训练	陈秀茵	东洋大学国际教育中心 讲师

【报名方式】

请扫描右侧的二维码或通过下面的URL进入网站报名。

TOYO Japanese Language Program网站

URL: <https://toyo-jlp.com>



【讲座相关咨询】

TOYO Japanese Language Program

E-mail: toyo-jlp@tugs.co.jp



讲师介绍



石川 慎一郎

神戸大学
教授

毕业于神戸大学文学部。完成神戸大学文学研究科及岡山大学文化科学研究科研究生课程。获得博士（文学）学位。

专攻语料库语言学和应用语言学。曾任静岡県立大学讲师、广岛国际大学讲师、神戸大学副教授。自2004年起任现职。

现任日本大学英语教育学会（JACET）理事兼关西分会会长、日本计量国语学会副会长、日英语言文化学会理事，并曾任日本英语语料库学会会长。

此外，还担任日本文化厅文化审议会国语分科会委员及语言资源小委员会副主审，日本文部科学省“日语教师培养・研修推进据点整備项目”近畿地区负责人。

主要著作包括《ベーシックコーパス言語学》（基础语料库语言学）、《ベーシック応用言語学》（基础应用语言学）和《The ICNALE Guide: An Introduction to a Learner Corpus Study on Asian Learners' L2 English》（ICNALE指南：亚洲学习者英语学习者语料库研究入门）等，译作包括《概説コーパス言語学—手法・理論・実践》（语料库语言学概论）、《コーパス語彙意味論—語から句へ》（语料库词汇语义学）和《D.H.劳伦斯短篇全集第4卷》（〈两只蓝鸟〉）等。



大森 一弘

公益財団法人
日本汉字能力検定協会

1996年3月于専修大学文学部国文学科毕业，取得中学和高中国语（日语）教员执照。

1996年4月入职株式会社万弼士文档信息管理，并从事以企业为对象的数据存储和运营BtoB解决方案销售。

2001年6月加入公益財団法人日本汉字能力検定協会。为从小学到大学的广泛教育机构以及企业的日语能力培养提供支持。解决了学校教育、综合学习以及入学考试或求职中所需的日语和汉字能力方面的问题。同时担任协会的公共关系官，负责电视、报纸、杂志等媒体的采访，撰写新闻稿。

目前，在大学和企业进行许多关于提高外国人和日本人沟通能力的讲座和培训。



前田 直子

学習院大学
教授

毕业于东京大学文学部（语言学专业），并先后完成东京外国语大学硕士课程与大阪大学博士后期课程（现代日语学），获得文学博士学位。

曾任东京大学留学生中心工作人员，2002年4月起任学习院大学副教授，2008年4月升任教授。

在日本语学与日语教育领域发表了大量有影响力的论文、著作与教学教材。现任日本语学会理事。

著有《ビジネス日本語教育の展開と課題》（商务日语教育的发展与课题）（ココ出版），在商务日语教育领域提出了许多具有前瞻性的见解。



陈 秀茵

东洋大学国际教育中心
讲师

广东海洋大学外语学院日语系毕业。神戸大学大学院人文研究科硕士・博士课程毕业，取得学术博士学位。曾任德国汉堡大学、神戸大学助手，神戸艺术工科大学、日本经济大学受聘讲师和专聘讲师。研究领域为现代日语语法、日语教育、日语学、语料库语言学，以日语学习者的视点进行现代日语语法的文末表现研究和汉字汉语研究。运用语法・词汇的理论知识，为留学生讲解日语学习者的困难点、注意点，并介绍各种提升日语能力的学习技巧。



武田 聪子

NPO法人日语教育研究所
副理事长兼主任研究员

现任NPO法人日语教育研究所副理事长及主任研究员，同时兼任樱美林大学、国士馆大学、立教大学、明治大学、东京大学研究生院工学系日语教育课程讲师。在澳大利亚悉尼科技大学获得日语教育研究生文凭（Graduate Diploma）后，于悉尼大学及周末学校开启了日语教师生涯，并获得该校研究生院亚洲研究硕士学位（MA）。归国后，活跃于东京的日语学校、大学、企业及地方自治体等多样化的教育一线。此外，她还广泛致力于人才培养工作，包括北区志愿者教室的日语支援者培训、日语学校教师培训、以及面向企业商务人士的日语教师培训等。在教材编写、著书、课程设计及协调统筹方面也精力充沛。主要著作包括《留学生与在日工作者的商务礼仪与规则》、《商务日语教学法与工作指南》以及连接初级与中级的实用系列教材等，众多著作在教育现场被广泛使用。



牛窪 隆太

东洋大学国际教育中心
副教授

独協大学外语学院毕业。早稻田大学大学院日语教育研究科博士课程毕业，取得日语教育学博士学位。曾任泰国早稻田教育中心日语学校副主任讲师、早稻田大学日语教育研究中心助手、关西学院大学日语教育中心日语专聘讲师、语言特别讲师。研究领域为质的数据分析法、教师研究、实践研究。



堀井 惠子

武藏野大学
名誉教授

毕业于青山学院大学文学部英美文学科，曾就职于德意志银行东京分行及日本企业驻伊拉克巴士拉分公司，后投身于日语教育事业。拥有博士（学术）学位。历任武藏野大学教授、研究生院语言文化研究科科长、全球学部日语沟通学科长，现任名誉教授。荣获2024年度日语教育学会功劳奖。曾任日语OPI研究会会长、学术日语小组事務局成员、商务日语研究会代表干事。并历任经济产业省“关于促进外国留学生在日本企业就业的调查研究”探讨委员会委员、经产省“亚洲人才资金构想通用课程及教材开发委员会”委员、文化厅“作为生活者的外国人”日语教育事业及“就业者日语教师（初任）研修”的运营与讲师等职。她是构建商务日语研究与教育领域的先驱，致力于在海内外推广最前沿的理论与实践。



清水 崇文

上智大学
教授

早稻田大学法学部毕业。先后获得伊利诺伊大学东亚语言文化专业硕士学位、哈佛大学教育学专业硕士学位，并修完伦敦大学应用语言学专业博士课程。曾任斯坦福大学讲师，后就任现职。著有《闲聊的本质——绝非“闲事”，至关重要的沟通之道》、《磨练吧！沟通技巧——面向中高级学习者的日语会话进阶》、《日语闲聊大师》系列等多部作品。多年来，他从语用学和话语分析的角度，致力于研究日语学习者沟通能力的习得与发展。特别是针对“闲聊”在促进相互理解和构建人际关系方面的作用，他从理论与实践两方面提出了诸多独到的见解。



张 桢林

TomTom
高级客户解决方案经理

2002年毕业于华东理工大学计算机专业。曾先后在东软集团（Neusoft）、伟世通日本（Visteon）、法雷奥日本（Valeo）、大陆汽车（Continental Automotive）担任系统工程师组长、项目经理等职。目前在源自荷兰的TomTom公司负责车载GPS导航单元的开发与销售工作。多年来，他在日资企业及外资企业中，与多国籍团队紧密合作，长期从事研发及生产销售工作，拥有丰富的跨文化实战经验。



田中 祐辅

筑波大学
教授

毕业于筑波大学现代语·现代文化学系。获早稻田大学大学院日本語教育研究科博士学位。日语教育学博士。

曾任日本学术振兴会特别研究员、中国复旦大学讲师、早稻田大学国际学术院助教、东洋大学讲师、副教授、青山学院大学副教授。

研究题目包括多文化共生、国际文化交流和日语教育，重点研究留学生日语教育、商务日语、JSL儿童日语教育、日语教材分析与开发、语言政策、日语教育史和日本文化海外传播等。

曾获得第32届大平正芳纪念奖特别奖、2018年度日本語教育学会奨励賞等奖项。



建石 始

神戸女学院大学
教授

毕业于大阪外国语大学外国学部。获神戸市外国语大学大学院修士学位和博士学位。文学博士。

曾任鹿儿岛县立短期大学文学部副教授，自2011年起任神戸女学院大学文学部副教授、教授。

撰写了多部著作，包括《日语限定词的功能》、《日语名词研究的过去、现在和未来》和《名词类的语法》，以及许多关于日语同义词和语法的论文、教材。为日语教育做出了许多重要贡献。

课程详情

No.	課程	詳情
01	通过翻译和口译学习商务日语表达技巧	在商业领域,非日语母语人士使用日语进行沟通的场合日益增多。在这一过程中,往往需要在母语和日语之间思考“如何选择表达方式”以及“如何调整语意”,这其实要求具备一种类似于翻译和口译的思维方式。 本讲座将以“Traduttore, traditore (翻译即背叛)”这句谚语为切入点,重点剖析专业翻译人员如何“解读深层含义”并“精准传达意图”。我们将一同探讨日语表达的难点与独特魅力,并思考如何在商务场合中运用更具成效的日语表现力。
02	通过BJT与漫画掌握商务日语与沟通实务	本课程将介绍在日本工作的商务人士所需的沟通技能,并解析“BJT商务日语能力考试”的特点及样题。通过结合BJT考试的实践学习,以提升商务日语能力的具体技巧。在课程后半部分,我们将通过使用BJT商务日语能力考试官方Facebook上发布的漫画,轻松学习日本企业文化和商务日语的实用技巧。
03	商务日语和敬语	提到商务日语,许多人会联想到敬语,并因此感到头疼。本课程将回顾敬语的基本概念,讲解在商务场景中常用的敬语表达,并从语言学的角度加深对敬语的理解。此外,还将介绍学习敬语的相关资源及有效的学习方法。
04	不同情境下的商务日语表达实战演习	在商务日语学习中,按场景理解表达方式是行之有效的方法。本讲座将通过习题演练与讲解,帮助大家深入理解实际商务场景中使用的敬语表达(对话中的表达方式)。由于课程中将安排实际习题练习,请学员准备笔记本等学习工具参与课程。
05	日企工作必备的商务礼仪与沟通术	掌握商务日语离不开对商务文化和商业惯例的理解。本讲座将结合具体案例,讲解在日本企业工作时所必需的商务礼仪以及商务沟通技能。
06	商务文化知识和习得的培训	学习商务文化和习惯,对学习商务日语至关重要。在本次讲座中,我们将会介绍日本文化的理论框架,解说日本文化知识并进行相关练习。
07	商务日语书面表达精通术	在商务活动中,需要通过电子邮件、报告等书面文书,准确且清晰地传达信息。本讲座在结合 AI 工具的同时,讲解商务文书的基本写作方法以及常用的商务邮件表达。 通过分析贴近日常工作的反面示例,确认让读者易于理解的写作要点,帮助学员掌握可立即应用于实际工作的文书表达能力。
08	商务日语阅读理解	在商务活动中,不同的情况需要不同的阅读方法。本课程将通过理解商务文书结构、快速掌握文书大意、提取必要信息的练习,来加深实际理解。
09	从闲聊开始的商务日语沟通	商务场合未必总是一开始就切入正题。与同事的随意闲聊,或与客户的一句寒暄,往往是建立信赖关系的重要契机。本讲座聚焦商务沟通中的“闲聊(杂谈)”,讲解其作用与效果。同时,具体介绍日语学习者想要擅长闲聊所需的词汇、表达,以及让对话自然延续的策略。
10	商务日语听力实战演习	本讲座旨在通过习题演练与讲解,加深学员对实际商务场合所需听力活动的理解。讲座中,您将通过听录音理解信息、解答练习题,学习并掌握提高商务日语必备听力能力的方法。
11	外国人才分享:在日的职业发展与工作方式	本讲座将基于在日本、中国及欧洲企业的实际经验,为您介绍作为外国人在日本工作的真实情况。我们将从实践角度探讨在日本的职业发展,包括在日本工作的优势与挑战、日企与外企的文化及工作方式差异、多国籍团队协作的窍门等。此外,还会深入浅出地介绍转职活动及面试的要点、企业看重的技能、在日本工作应有的态度等内容。欢迎大家一起来探索在异文化环境中工作的乐趣与无限可能。
12	商务日语词汇表达练习	在这次讲座中,我们将共同学习日语学习者在学习实际商务场景中使用的词汇时所面临的困难,并介绍克服这些困难的学习方法。我们将通过实践练习和讲解来加深理解。课程中,我们还将进行BJT商务日语能力测试的模拟题目练习。
13	以同义表达为主的商务日语实践演习	本讲座将围绕商务场景中的同义表达进行实践演习。通过本次讲座您将理解同义词和同义表达的微妙差异及其适当的使用方法,并学会如何正确使用它们。我们将通过模拟实际商务场景的演习,帮助您培养有效的沟通能力。
14	商务日语汉字词强化训练	本讲座将通过实践训练,提升学员在商务场景中灵活运用汉字词的能力。 围绕发音、含义和使用方式展开,融合读、写、表达等多种技能训练,帮助学员将被动词汇知识转化为主动表达能力。 课程旨在提升职场交流中的语言敏感度,使汉字词的运用更加自然、准确、自信。